

提出日： 2026 年 7 月 3 日

研究促進期間制度 研究実績報告書

所属学部・研究科	身分	氏名
理工学術院	教授	リア デイビット

研究期間	以下1～4より、取得した研究機関を選択し、該当番号を右欄にご記入ください。	
	1. 2025年4月 1日 ～ 2026年3月31日	1
	2. 2025年9月 1日 ～ 2026年8月31日	
	3. 2025年4月 1日 ～ 2025年9月20日	
	4. 2025年9月21日 ～ 2026年3月31日	
活動報告	研究期間中に実施した研究活動を具体的にご記入ください。 海外活動補助費を受給した方は、海外活動の内容が分かるようにご記入ください。	
	西洋の大学が重視するクリティカル・シンキング力に関して英語を母国語としない国際学生(留学生)がどのように取り組むべきかを調査するプロジェクトを実施予定した。イギリスのシェフィールド大学とエッセクス大学をはじめ、様々な学部に所属する留学生が直面している問題を解明し、対象とする大学の教員とともに教育対策を提案する目的がある。具体的には、次の質問を解明する。 1. 国際学生のクリティカル・シンキングに対する態度と理解 2. 国際学生のクリティカル・シンキングに対する教育上の経験と発達	
得られた研究成果について	上記の研究活動の結果、得られた研究成果についてご記入ください。	
	同研究者の協力を得て、シェフィールド大学の 75 人の学生、またエッセクス大学の 300 人の学生からアンケート調査データを収集し、20 人の学生にインタビューを行った。現在、そのデータを分析し、2 本の学術論文としてまとめているところである。	
今後の計画について	得られた成果を踏まえ、今後どのように研究を発展させる計画か、ご記入ください。	
	2 本の論文のうち、1 本目はすでに完成しており、現在、国際学術誌への投稿に向けた準備を進めている。投稿後は、2 本目の論文の執筆に着手する予定。	